メッセージ 4

手順を経た三一の神の中心としてのキリスト

聖書:マタイ 28:19. Ⅰコリント 15:45. Ⅱコリント 3:17. 13:14

- I. 神聖な三一の最も明確な啓示は、マタイ第 28 章 19 節にあります。「だから、行って、すべての諸国民を弟子とし、父と子と聖霊の名の中へと彼らをバプテスマして」:
 - A. 「名の中へと」は、パースンを示します:
 - 1. バプテスマされることは、父と子と聖霊の名(パースン)の中へと、手順を経た 三一の神との有機的な結合の中へとバプテスマされることです。
 - 2. マタイ第 28 章 19 節の「の中へと」という言葉が示しているのは、ローマ第 6 章 3 節、ガラテヤ第 3 章 27 節、 I コリント第 12 章 13 節にあるような結合です。
 - 3. 人々を三一の神の御名の中へとバプテスマすることは、彼らを彼との霊的で奥義 的な結合の中へともたらすことです。
 - 4. マタイ第28章19節において、神聖な三一のための一つの名があります:
 - a. その御名は、神聖な存在の総合計であり、彼のパースンと等しいのです。
 - b. 信者たちを三一の神の御名の中へとバプテスマすることは、彼らを三一の神であるすべての中へと浸し込むことです。
 - B. 神は三・一です──Ⅱコリント13:14:
 - 1. マタイ第 28 章 19 節で、主は三つのパースン、すなわち父、子、聖霊について語りました。
 - 2. ここで彼が父、子、聖霊の名について語った時、原文では「名」は単数です。
 - 3. このことが意味するのは、父、子、霊は三ですが、名は一であるということです。
 - 4. 三つのパースンに対して一つの名があることは真に奥義的であり、神が三・一であることを啓示しています。
 - 5. この名は、三者、すなわち、父、子、聖霊を含んでいます。
 - 6. 神は唯一無二ですが、三つのパースン、すなわち父、子、霊があります。
- II. わたしたちはキリストにある信者として、手順を経た三一の神の中へとバプテスマされました:
 - A. マタイ第 28 章 19 節で与えられた命令は、主イエスが復活の中へと入った後、彼によって与えられました。復活は、三一の神の手順の完成でした。
 - B. 三一の神は、手順を経過しました。この手順は、肉体と成ることをもって開始し、 人の生活と十字架を含み、復活をもって完成しました。
 - C. 復活において、三一の神の具体化であるキリストは、命を与える霊と成りました —— I コリント 15:45. II コリント 3:17。
 - D. この霊は、三一の神の究極的完成であり、信者たちが神聖な三一の中へとバプテスマされるためです。
 - E. 三一の神のパースンの中へとバプテスマされることは、手順を経た三一の神の究極的完成である、すべてを含む、究極的に完成された霊の中へとバプテスマされることです:
 - 1. これは、御父の豊富の中へと、御子の豊富の中へと、その霊の豊富の中へとバプ

- テスマされることです。
- 2. わたしたちは今、バプテスマされた者として、三一の神との有機的な結合の中にいます。こういうわけで、御父が持っているものは何であれ、御子が持っているものは何であれ、その霊が持っているものは何であれ、わたしたちのものとなっています。
- F. 三一の神の御名の中へとバプテスマされることは、三一の神との奥義的な結合の中へと入れられること、また神であるすべてをわたしたちの存在の中へと適用することです。

Ⅲ. キリストは、手順を経た三一の神の中心です——Ⅱコリント 13:14:

- A. 「手順を経た」は、三一の神が経過した極めて重要な段階を指しています:
 - 1. 肉体と成る前、神は手順を経ておらず、神聖な性質を持っていましたが、人の性質を持っていませんでした。しかし、肉体と成ること、人の生活、十字架、復活、昇天を通して、三一の神は手順を経て究極的に完成されました。
 - 2. 啓示録において、三一の神は、手順を経て究極的に完成された三一の神であり、神性、人性、人の生活、すべてを含む死、力強い復活、超越した昇天を持っています——1:4-5。
- B. 手順を経て究極的に完成された三一の神はその霊です——22:17 前半. ヨハネ 7:39:
 - 1. その霊は、神の霊の称号のすべての要素の全体、総合計です――マタイ 3:16. 10:20. ルカ 1:35. 4:18. ローマ 8:9. ガラテヤ 4:6。
 - 2. 手順を経て究極的に完成された三一の神の究極的完成として、その霊は神の新約 エコノミーの祝福です——3:14。
- C. 啓示録の中の三一の神は、建造する神であり、また建造された神です——21:18-19 前半, 21:
 - 1. 聖書は新エルサレムにおいて究極的に完成します。新エルサレムは、初めにいた 神ご自身です——創 1:1. 啓 21:10:
 - a. 唯一の神は、最終的に拡大され拡張されて、一つの都となり、それは神の永遠 の表現となります。
 - b. 神のエコノミーにおいて、神はすでに新エルサレムになっています——10 節。
 - c. 新エルサレムにおいて、三一の神は、彼の選ばれ贖われた人々の中へと造り込まれています——18-19 節前半, 21 節前半。
 - 2. 新エルサレムとなった神は、建造する神であり、また建造された神です――サムエル下 7:12, 14 前半. マタイ 16:18. エペソ 3:17:
 - a. 手順を経て究極的に完成された三一の神は、源、要素、本質として、ご自身を わたしたちの存在の中へと建造することによって、召会を建造しつつありま す——17 節。
 - b. 神は、ご自身をキリストの中でわたしたちの存在の中へと建造し、わたしたちを彼の存在の中へと建造して、彼の願いを成就しつつあります。最終的に、この建造の結果は新エルサレムです――啓 21:2, 10。
- D. 啓示録には、神聖な分与のための神聖な三一の究極的な啓示があります——22:1-2. 7:17 前半. 21:6 後半. ヨハネ 4:14 後半:

- 1. 神聖な分与とは、神がご自身を、彼の選ばれ贖われた人々の中へと分け与えて、彼らの命、命の供給、すべてとすることです──Ⅱコリント 13:14。
- 2. 神聖な分与において、御父は源泉であり、御子は泉であり、その霊は流れです。

©2025 Living Stream Ministry